

DRINKING



洋酒の店

キャンティ

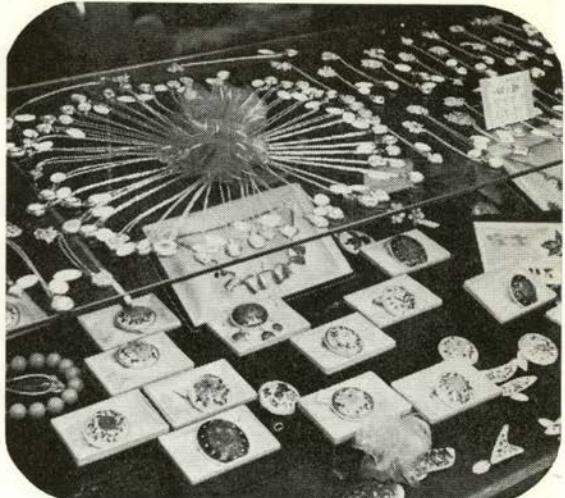
生田区北長狭通2の3 TEL・39-3060

神戸では折りのいい店である。しゃれた欧風の洋酒棚など落ち着いた室内装飾。種類豊富な洋酒の数々と家庭料理の味は一段とさわやか。この店のファンは数多く、同業者の間でも信頼と人気がある。その原因はなんといってもマスターの榎

晴夫さん(33)の人柄の良さであろう。あつさりした性格で趣味・知識も幅広く、客の気持をとらえてはなさない。客筋は経済人が圧倒的に多く、神戸J.C.のメンバーもよく顔をみせる。榎さんはかに、バーの高木君と寿美花代ばりの美人マキちゃんが話相手。なかでも好評なのが特製のスープ(四五〇円)でスープだけ食べる人も多いといふ。三宮で飲もうとなるとコースに入る店で客のなかには、"さみしいなあ"と思うと必ず立ち寄るのだという。

クレジット・ビューローの加盟店で安心して飲める。ビール(二〇〇円)ハイボール(三五〇円)。

SHOPPING



アクセサリーの店

プリンス

TEL・39-2855

「美しく、きれいになりたい」というのは、全女性のねがい。そんな女性の欲求を満足させてくれる店——それが「プリンス」である。昭和十四年、さんちかタウン誕生と同時に、アクセサリーの店「芸夢」(トアロード)の姉妹店としてオープン。商品数も豊富で、リング、ネックレス、ブローチ、ペンダント、モザイク等のアクセサリーのみに限らず、スカーフ、ハンケチ、ストッキング……etcと婦人用品なら、ほとんど何でも、揃っているのが特徴。お値段も、その月のおこづかいで手軽に買えるジュニア向きのかわいらしいイヤリングやチャーミングなブローチから、高価なものまでさまざま。舶来品では、オーストリア、西ドイツ、アメリカあたりのものが多い。「日本女性は、もつと大胆にアクセサリーを身につけるべきだ」とは主人の田中良雄さんの弁。明かるい店内は、ウインドーショッピングだけでも楽しい。おしゃれを楽しむ時代にふさわしいお店。

♥ グループでスコール！<4月> 結婚おめでとう=戸田貴夫・淳子 ご夫妻
<KKホンダ営研勤務>



「ぼくが結婚式を挙げたのは節分の日。南紀への新婚旅行を終えて帰ったぼく達を友達がそろって披露パーティをひらいてくれました。司会をやってくれた友達は去年結婚したときスカイサントリーを利用して、評判が良かったので今度もここへ決めました。安い会費で会場の雰囲気も上々。会社の人達はヴァイキング料理にもっぱらせいだして、スピーチも大はりきり。楽しい想い出深い披露パーティだと二人で喜んでいます。」

飲みほうだい！<サントリービール>+食べほうだい！<北欧風ヴァイキング料理> 1,000円<飲食税 100円別>



なごやかな
ムード
すばらしい
眺望！

ビヤレストラン
スカイサントリー 三宮交通センタービル9階 TEL ⑨ 3705～6

神戸遊戲誌

43

青木重雄

●サッカーヘ3●



第15回大阪府五大大都市体育大会で見事に12回目の優勝を飾った神戸市チーム

★神戸市代表の輝く八連勝

戦前の全国高校サッカーリーの両雄だった御影師範と神戸一中の両チームが、それぞれよい後輩を育てようとし、同師範の附属小学校、雲中小を熱心に指導したことは前回書いたが、これと平行して上級学校が主催して下級学校のサッカーリー大会を開いたことも一つの流行だった。昭和十五年の全国大会に兵庫県の晴れの代表校となつて南甲子園運動場に駒を進め、惜しくも優勝戦で普成中(朝鮮)に破れた神戸三中(現在の長田高校)が昭和十三年から五、六年間つづけて神戸の「小学校サッカーリー大会」を催したのもその一例だった。だが、一中学が小学校の大会を主催するのはイカんと県から文句が出てその後中止されたが、尋常の部、高等の部と二つに分けてなかなか芸の細かい催し方だった。このほか大正十年ごろには神戸高商の、昭和の初めには関学、関大などが主催の中等サッカーリー大会が大毎のとは別に開かれていたもので、こうした上級学校による下級学校の大会は全国では神戸が初めてだった。これらはすべて戦後は中止されたが、やはり当時の神戸並びに県のサッカーリー界の全国一流の実力がさせた結果で、最後は禁止されたものの、これらの熱心な指導のおかげで後年県下の小、中等学校からは優秀な選手が続々輩出して日本のサッカーリー界のスターとなつたものだった。大谷一二(神一中卒)、赤川公一、右近徳太郎(同上)、二宮運次(関学中立教)、室山某、(雲中小、神三中卒)、大場真平(御師)、などみなそうだ。なお、大東亜戦争に突入してからは舶来ものの各スポーツはしだいにやりにくくなり、十八年ごろとなるとサッカーリーもついに欧米産の「敵性スポーツ」視されるようになつて、あらゆる悪条件のもとでもサッカーリーをつづけようとした選手たちについて悲涙を流させたことはいうまでもない。

戦後は二十二年度から戦前どおり全国中等学校蹴球大
戦

会の名前で再開され、全国から十六校の各地区代表が西宮球技場に勢ぞろいした。県代表は新鋭の尼崎中だったが、優勝戦まで進みながら広島高師附中に七対一で破れた。

当時は食糧難で、長い汽車の旅にゆられた選手たちは米、ミソなどみんな手持ちで、阪急宝塚線の中山寺にそれこそ一汁一菜の合宿を張ったものだった。

二十四年度からは学制改革によって「全国高校サッカーリ選手権大会」と改称されたが、以後兵庫、長田、神戸、夢野台、関学などの諸校が交互に代表に選ばれたが宇都宮、浦和高、秋田商、華崎商らの関東勢や広島の修道高等が強くなり、兵庫勢には昔日のおもかげをみることができなくなつた。この最大原因としては学制改革による影響があげられる。つまり、御影師範は二十二年から兵庫師範となりさらに神大教育学部（六甲台）と変わつたが、適当な運動場がないえ学芸大制が廃止されたため将来小、中、高校の先生になる人にサッカーをやる人がないようになってきた。これがとくに小学校の運動へマイナスとなって現われると共に中、高校スポーツ衰微の因となつた。そこで後年各校では京都学芸大からスポーツのできる先生を引つ張ってきて、小、中、高校のスボーツの再建を計り出した。

もう一つの原因是グラウンド難である。戦前は各中学校に適当なグラウンドがあったたし、西代の市民運動場にもりっぱな専用のものがあった。それが戦中はイモ畠となり戦後はつぶされた。戦前よく使われた東遊園地のグラウンドも外人クラブの磯上地区への移転と共に使用不能となつた。磯上の芝生の新グラウンドのほうも依然として外人に優先権がある。なんとか神戸に日本人専用の、全国に出来ても恥づかしくない芝生のグラウンドを作つてほしいものと——関西蹴球協会兵庫支部（青木義隆理事長）神一中、関学卒）ではずいぶん以前から関係者七千名の署名を集めて現在もなお猛烈に神戸市へ陳情中だが、同市ではかねてから兵庫区和田岬の元競輪場を

二年計画で球技場（サッカーとホッケーの公式試合に使える長さ百メートル、幅六十八メートルの芝生をはりつめたもの）やプールなどを中心にした御崎都市スポーツ公園に生まれ変わらすプランを発表、この四月から工事に着手することになっているので、年来の宿願もようやく果たされそうになつてきたわけだ。

ところで、大毎主催の全国高校蹴球大会のほかに、戦前は明治神宮大会（戦後は国民体育大会）があり、また大正十五年ごろには関学主催の全国中等学校フートボーリ大会（現在の王子動物園を使用）と神戸高商主催の同じような大会（現在の葺合高校運動場を使用）が催され、さらに神戸新聞主催の兵庫県中等学校運動連盟大会（神戸地区予選）（東遊園地）があつたことをつけ加えたいが、これらの大大会でもやはり、御影師範、神戸一中、三中などが強かった。

大学では、戦後は関学大、だけが全国的に活動している唯一のチームとなつてゐるが、都市対抗では神戸サッカーチームは今日までに抜群の好成績を収めている。五大都市体育大会（大阪、京都、横浜、名古屋、神戸）の第一回は昭和二十五年に神戸で開かれ、昨年の横浜大会まで十六回つづいて開かれているが、神戸代表は第一回から参加して第九回大会までみごとに連勝を重ねた。翌年横浜に破れて十連勝を逸したが、十六回のうち通算十二回優勝してサッカー王国コウベの名をあげたのだからたいしたものだ。

活躍した選手にはさすがに伝統を誇る神戸高校（神戸一中）関係が多いが、なかでも鵜田憲一（神一中、関学大）、和田滋苗（灘中、関大）加藤正信（神三中）などは輝かしい八連勝のもとをつくった人々といえる。

（四二・二・二二記）

×

×

×

神戸うまいもん巡礼

No.55

赤尾兜子



カウンターは大理石。ゴージャスな雰囲気のグリル月の店内

こんどの新店は鉄板焼きの店としてはかなりデラックステで近代的なムード。小庭があり、ドアを押して入ると店。鉄板の台を大理石で囲んでおり、その台上にそれぞれ煙をぬく別製のコードがとりつけてあって、各台とも入念なみがきがかけてある。たかが鉄板焼とはいえないほどに、万事昇格した感じである。

肉は三田からちかにひく。ヘレとロースの二種、それに野菜、豆腐などを加えて焼き、おろしとワケギを散らしたポン酢につけて食べる、その附合せや食べる手順は、三宮かいわいだけでもゆうに十軒はある鉄板焼屋のそれと何ら変りはないが、結局のところ、肉の吟味と焼きぐあい、このポン酢の味加減が決め手で、その点この店の味には落着きができるまでいる。年季というのは、えらいものだ。へしが八百円から。ロースは一五〇〇円。あわびのほか、季節の魚もあるから、肉のきらいな人は、魚を注文すればいい。一〇〇〇—一五〇〇円というところ。正午から夜十二時までの営業。三十人くらいは収容、浜田さんの経営だけに、客すじが非常にいい。外人客も多い。

神戸の新らしい街づくりが、あちこちで進んでいる三宮かいわいもここ一年ほどのあいだにかなり変容した。神戸の味覚界のなかで、あまり誇れないのが、おおむね店の美観であつたが、新しい街づくりと並行して、しだいに美しい新装がめだつてきたようである。いいことである。

鉄板焼きの店として生田新道にあった「月」が、もともと店より西南、つまり生田筋に移つて、新装店になった。

神戸バー界の才覚、浜田富枝さんが老舗「ムーンライト」などとチーン経営ではじめたものだが、それでもはや店歴十年が過ぎた。初め、ネタは魚を主体にして、あつさり向の鉄板焼であつたが、やはり神戸はビーフの本場。お客様からの声も強く、いまは肉を主体、魚はあしらいといつた形になってきている。

●肉料理の巻



日本庭園をあしらった寿本舗3階のお座敷。
小部屋、大部屋がある。

創業いらしゃ二十年、まつたき戦後派ながら大菓子メイカーニのしあがった「寿本舗」が、昨年暮、阪急三宮駅西口前のものとの店のあとに地下一階、地上六階の鉄筋ビルを建設、その二階をグリル、三階を日本座敷としてすき焼、しゃぶしゃぶをはじめている。

「寿」という菓子舗は、客層の標準を中心の上部においてきた。そして婦人、家族連れなどへのアッピールにも重点をかけた。その姿勢で、初のレストラン経営をこなしてみようといふらしい。

三階には、入口の一画に石庭をデザインしてしつらえ、四疊半の座敷が七つ、ついたて仕切りの疊敷もあつて百四十人くらい入れる。「肉のしゃぶしゃぶ」は、脂身のかなり多い肉をゆがいて、白味噌のきいたゴマたれとポン酢、その二つの、お好みのタレにつけて食べるが、A

五〇〇円、B八〇〇円、値段のちがいは肉の量によってで、質は均一。すき焼が三五〇円から八〇〇円。バター焼がA五〇〇円、B八〇〇円、オイル焼A三五〇円、B五〇〇円といったぐあいで、値を中心の上にとめている。駅の前にあるから、まさに「駅前食堂」ということにもなるのだが、その名よりは、もつと品がよろしい。

オリエンタルホテル出身のコック長のもとに十数人のコックがいて、厨房設備など、たいへんに見事である。

二階はグリル、広々とスペースがとつてあって、くつろぎやすい。玉ねぎをいたためのせたカントリーステーキ（六〇〇円）えびピラフ（二五〇円）えびフライ定食（三五〇円）などがよからう。午後十時までの営業。開店いらい約二カ月。だんだんと味がかたまつてくるだろ



写真上は 月の kobe beef の鉄板焼 下は 寿本舗のしゃぶしゃぶ



カメレオン淑女

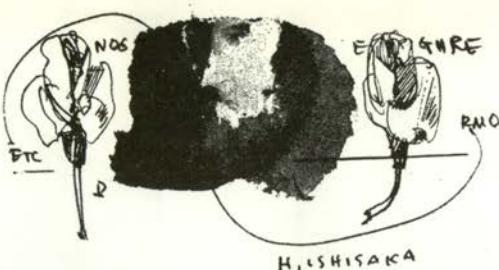
文・鴨居羊子
え・石阪春生

こと自分の服装のことに
なると私はまるで白痴状態
に近いから、淑女になれぬ
女の子のわるい手本として
書くのにちょうどいい。

黄色いセーターをほしい
と思って店へ出かける途中
で、ブルーのセーター姿の
やせぎすの女性に出くわす
とふとブルー姿のスマート
な自分を思い描き、黄色よ
りブルーがいいなと思つて
しまう。その次に黒いトッ
クリセーターにデニム姿の青年が斜めに通りすぎたのを
ふと目に止め、そうだ、青年っぽい姿に一度もどる必要
がある。いろいろ迷わずガバガバの男ものにしようと思
う。ところが、向うから何と三つ編みの幼稚園の子が
小さいくせに妙な色気で、ピンクの服を着て現われると、
私はムラムラとピンクの世界へひきずられ、そうそうあ
んな風に蝶々みたいにシュールになるべきだ——ついで
に幼稚園の子のマネをして妙な三つ編みまでしてみたく
もある。

こんな状態でいざ店の中のセーターの花園へとびこむ
と、そこにはもつともとたくさんある。そ
の店へくるまでにさえ、三べんも気持が變っているのに、
またどつさり見せられれば、ますます心乱れて、要する

にわけがわからなくなり、人生がいやになって、何も買
わずに店から出てくるのである。



こんな買ひものの仕方をする女の子の部屋はろくな部
屋ではない。ベッドの上、半ピラキのタンス、椅子の上に
一週間前からの脱いだままのうら返しの服やセーターの
種々雑多な色が、混とんとそこにある。椅子なんて坐る
ためでなく服をひっかける場所のようだ。その合間を縫
つて、今日は何を着て行くべえかとアレコレ何とか、ひ
っぱり出して、一つの体にひっかけるわけで、調和ど
ろか、デラダメなベンキ屋になりかねない。世の中に服
などなけりやいいのにと私は、朝、まず人生をなげくの
である。

その私が三ヶ月だけ、ある映画の仕事のため、東京に
一人でいたことがある。ものぐさのため、ついに一着の
セーターとズボンと底のぬけそうな靴、すり切れたレイ
ンコートだけになってしまった。小遣いもついでなく
なって、友だちにいって夕ごはんをおごつてもらひなが
ら、その一着きりの生活がひどく毎日うれしかったのを
覚えている。

何もない生活。着る服の何もないという状態のときに
はじめて、いちばん私は何が着たいのかという素朴な原
型をつかむことができそうな気がする。

生活をたのしくしてくれるいろいろな生活用品や、服
やいろいろ。そのいろいろを女の子はまわりにいろいろ
おいておきたがるのが常だが、いつもそれらをある日、
全部捨ててしまう心の転換をもつべきだと私はよく思

う。むづかしくなるが、これが淑女服装第一課だろう。私は自分自身の服装の白痴状態を知っている一方、物の執着心はあまりないため、それらが全部なくなつた状態、またはおしきせの制服の心地よさなどは人一倍よく知っている。体験的ではあるが、服装第一課は、自からきめた制服的イメージを自分自身に持ち、人にも感じさせるべきであろう。

ある女の子が、出勤するのに毎日々々服装を違えてゆくのを見ていると、二、三日はステキだな——ですむが、四日目から永久にでもつきそなカメレオンぶりをみているとの女の子はバーではあるまいかと疑いはじめ、この女の子は仕事をしにくるのか、男をひっかけにくるのかとついにイヤラシクみえてくる。

男性からこの状態を見たときも同じではないからしら。男性の注意をひくためのカメレオンはついに男性の目をこんがらがらせてしまうだけで、その女性のイメージがまとまって印象づけられないのである。

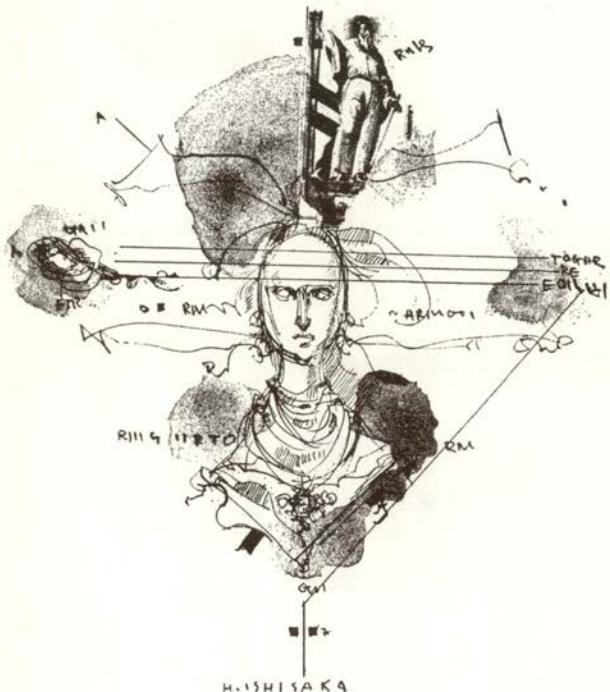
カメレオンは淑女ではない。カメレオンははちゅう類である。あたたかい血のかよつた淑女のイメージを男性に与えないであろう。カメレオンは少々出世したところで百貨店のショウウインドウのマスカントイドである。人目にもたち、よく注目せられるかもしだれないが、心はかよわない。

淑女の服装は人間を感じさせるための手段としての服装なのだから、カメレオン的手段はとらない方がよさそうです。

△次号は名村喜久江さん△

がまとまつて印象づけられないのである。
カメレオンは淑女ではない。カメレオンははちゅう類である。あたたかい血のかよつた淑女のイメージを男性に与えないであろう。カメレオンは少々出世したところで百貨店のショウウインドウのマスカンでいどである。人目にもたち、よく注目せられるかもしだれないが、心はかよわない。

△次号は名村喜久江さん△



ポケットジャーナル

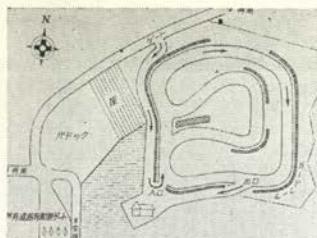


★KUSUNOアーティクセ

参入する馬連に完成
が参加できる練習コースへ
クラブ立団四周年を三月
に迎えるKSCC（関西ス
ポーツカーラブ）は、こ
のほど芦有開発に協力して
兵庫県有馬の芦有道路有馬
側ゲート北側、約一万三千
坪にKSCCトレーニング
センターの建設を決定、五
月完成を目指し工事に着手
する。このほか、芦有道路
奥池周辺にヒルクライムの

きいだろう。

建設予定コース地図



コース建設も予定されており、完成の暁には、関西におけるモータースポーツの発展に寄与するところは大

三菱重工はこのほど神戸造船所において、国産第一号機として各方面から注目されていたLPGタンカーア用ターボ冷凍機一台を完成した。これはLPGタンカーの航海中に外気温の影響

かいだらう。コースの管理は芦有側、運営はKSCCが担当し、練習料金は十分間一〇〇円程度になる模様。★国産初のLPGタンク専用タービン令東幾完成

ホルム号（二六、六七七総トン）が、三月九日朝、神戸港に初入港した。同船は去年四月、英國で建造された豪華客船で、一昨年まで毎年神戸港を訪れていた同名船の第二世である。一世

立造船の協力を得て初めて
船舶用低温ターボ冷凍機の
国産化に成功したもの。
★スウェーデンの豪華客船
クングスホルム号初入港
スウェーデンのクノーベル

を受ける化水するLPGの再液化装置用のもので、目下日本立造船（株）にて建造中の山下新日本汽船（株）向けLPGタンカー（約三〇〇〇〇DWT）に搭載される。

■百店会だより ■

★二月二十、二十一日の両日、有馬温泉「古東閣」にて、第十六期開幕。王将戦第四局が行われた。大山康晴王将対加藤一郎、三八八段との戦い。入った戦い。挑戦者の加藤八段は、この一戦に勝てば二勝二敗のタイミングに持ち込めるとあって、両者ともに盤面に向かう目はきびしく緊張した。一戦一戦。しかし、対局のあたは、勝者は大山王将も、負けた加藤八段もすっかり勝負を忘れたよう、有馬をかこむ温泉街が

A black and white photograph of a large industrial steam engine. The engine is complex, featuring a large flywheel at the bottom left, a tall vertical cylinder in the center, and various pipes, valves, and structural supports. The engine is situated in a workshop or factory setting with other equipment visible in the background.

LPGタンカー用ターべ冷凍機

暖かい雰囲気
気軽に楽しめる
おふくろの味



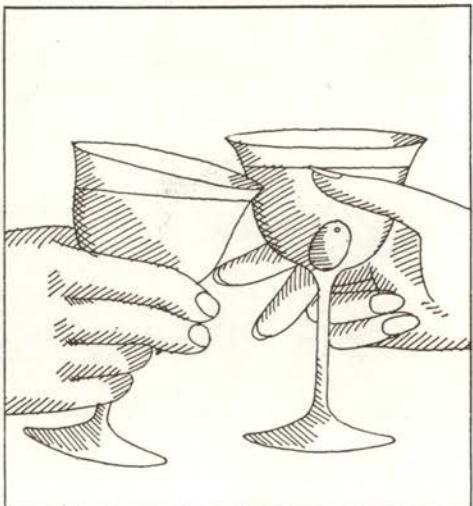
おでん・やき鳥 花隈 森本

三宮ビル地下名食街 <22> 7450

情趣豊かな花隈で日本の味を
割烹料亭 森本

生田区花隈131 <34> 8017 <35> 1355

樂しく なごやかな
KOBEnの憩いの場で
ナエリオー!



club Midori

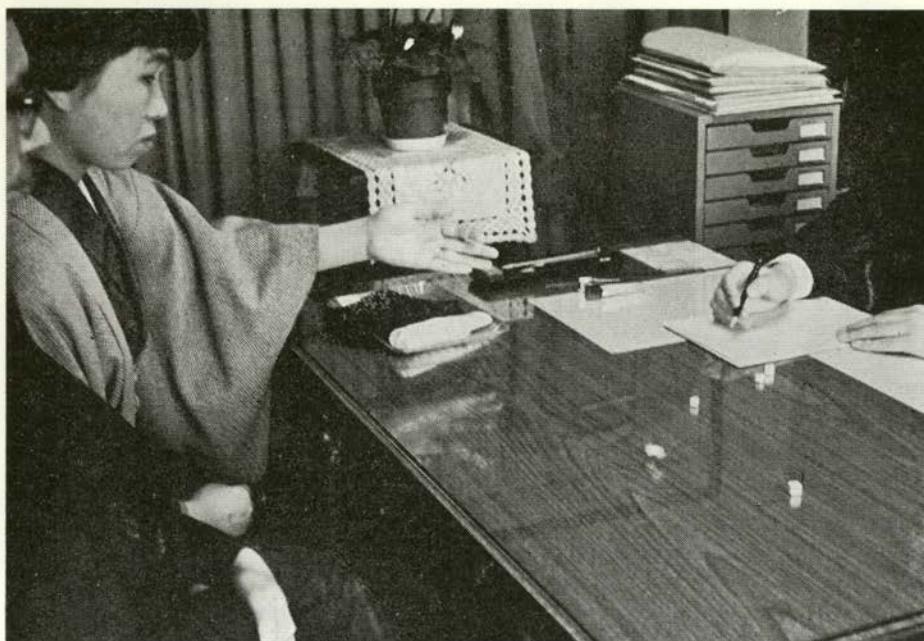
年中無休・大阪クレジットピュロー取扱いいたします

神戸市生田区中山手通1丁目110
PHONE <33> 5543・7831

坂上 太佳子

●ここにこんな人がいる 久世氏「運命学」を訪ねて

五色のサイコロ



新聞には今日のオラクル。週刊誌をめくると今週の運勢というページがある。最近は星占いの本がベストセラーになった。運命学。運勢。心靈判断。etc。

とにかく"あなたはどうなるか"という占い、予言がブームである。といって私はそんなもの信じないよ。とえらそうな顔をするつもりではない。結構新聞のオラクル欄も、週刊誌の運勢欄を見て一喜一憂。「あー今日は彼女にふられそうだ」などと嘆いてみる俗人にすぎない。

前おきはさておいて、編集部員の友達が垂水に「五色のサイコロ」をもってうらないをする先生がいるから取材しないかと声をかけてくれた。「『五色のサイコロ』って何ですのン?」とけげんな編集子に「一度行つてみなさいよ」とさそわれたので、持前の野次馬根性から「オモシロソウヤナ」とさつそくカメラマンと同行して出かけることにする。

* * * * *

省線垂水駅東口で今日の案内役松村恒彦さんと出合った。タクシーで五分。目ざす「久世太郎師」のもとへ。車のなかで松村さんがなぜ「久世ファン」になつたのか尋ねてみる。

「いやー。ぼくも初め友達と面白半分で行つたのですよ。そのころ証券会社につとめていました。久世先生にこつびどくやられました。五色のサイコロを振ると給料までハッキリで

んです。それに人間的に非常に魅力のある人で、ぼくの困っていた問題をズバリ判断してもらつて以来のおつきあいです」

と話す松村さんは今や久世師の大ファンである。

車は東垂水町坂上通も四丁目清水湯東方にある閑静な邸宅の前でとまつた。この家の一室を使って久世師が運命判断を行われているわけだ。応接間はまだ朝一〇時といふのに、子供連の奥さま族、サラリーマンなど十数人が静かに順番を待つてゐる。

私たちも待つこと二時間。待望の久世師の部屋に通された。西国第十九番目の札所にあたる地蔵さまの掛軸がかけられて、前に供えられたおそなえもの。その横に湯から上りたてのよう、血色のいい福々しい仏さまのような顔の久世師に出あう。

「あなたが入つてくるのをイヤダイヤダと神様がいつてゐる。ヒヤカシとちがいますか」

だまつて前ぶれなしに面白がつてきた者にとつてはシヨックである。私がこの部屋に入る前から手相、現在の問題点が判断されてあつた。師の前に腰掛けたときには自分の答えと師の判断とを照合させるのみ。サイコロも振つてみた。両親や家族のこと、健康のことがわかる。このズバリ判断から人生相談の糸口がほどけて、久世師が人生案内のコンサルタント役になられる。

* * * * *

「久世太郎」。昭和元年生まれ。子供のときには父親がだまされて事業に失敗し、そのためには叔父の家にひきとられる。この子供時代に預けられた家でじめぬかれ、足袋もはかず新聞配達をし、三食は二食のご飯にされるといふひどい待遇を受けた。

子供心といふのは恐いもの。この叩かれ、叩かれ抜かれたときには、「何も信用できない」と、猜疑心のカタマリのような子供になつてしまつたのである。そして仏や神がホントにあるのかという疑問がつねに頭を覆い、ホントにあるのだったたら実物を眼で見たいという生々しい

欲望にかられた。

初めは学説からと三木清の人生論ノートから出発してドイツのカントまでを貪り読む。

次は東洋哲学の命運学。

だが、理知の世界では仏の姿をみることはできなかつた。

次は宗教をいろいろ廻つてみる。

それでもまだわからぬ。

次は高野山でサカズキに二杯の水で三十二日間「行体」の修業。滝にうたれる。

ついに人間はどうして死ぬのだろうと、墓場へ通う。人魂が飛ぶ。次に焼場へ通う。人間が死んでどうなつて焼けるのだろうか。魚を焼くと骨がビューンとそりかえるよう、人間の姿も火を通すと立ちあがつてくる。そこで墓もりがボーンと鉄の棒でたたく。のど仏だけがお骨になる。はかない人間の生命。

とうとうノイローゼにかかり、電気治療で入院してやつとなおした。

そして最後に自力本願でない他力本願によつて仏の姿を見ることができるようになつた。三千年の昔、釈迦は他力本願を本の中にこしているとか。去年の二月から仏の靈感がくるようになり、夢のなかで「サイの目の夢みせ」があらわれた。

* * * * *

サイコロは大きいのが二つ。これは世の中が二つであること。日と月。陽と陰。天と地。男と女。火体と水体。などの理にわかれてゐる。これによつて生命がわかる。小さいサイコロは三つ。釈迦三尊の三尊仏をあらわし将来を暗示してゆく。五つのサイノ目は七七七の眼があり見方があるそうだ。

現在サイコロは行場の滝壺の中にあり、これは左手で振る。左手には仏がやどると。この五色のサイコロによつて、人間が生きてゆく過程において、ころばぬ先のツエになりたいというのが久世師の念願だ。

現在、酒・タバコ・女性も断ち、きびしい修業の中か

ら欲得を離れて、人を済度しておられる。仏から受ける

名前によって一八〇〇人までは、悪い名前の改名が効く
そうで後一、三百人で終るらしい。改名した人々の名前
が白い和紙のつづりに墨で百人単位で書きつづられて
いる。久世師がコンサルタントを受けもつ限界が、千八百
人迄だという。

大きな声で、熱をこめて話す。ときどき笑うと童顔に
かわる。顔だけ見たらいいんですという久世ファンもあ
るそうだ。

朝からしんばう強く待っている人々に申訳ないので、
引きあげることにした。一回の見料は二千円。名前改名
料など、すべて仏社寺の建立の基金になるということである。

* * * * *

私たち次に久世ファンの声をきいてみた。

松野三次代△松野牧場KK・松野牛乳KK会長75才▽は
「私は、人間には自力でどうすることもできない運命と
いうものがあると信じています。先生がどうして得られ
たのか、想像を越えた靈感による予言も、私の場合、そ
の通りになつたので感嘆しています。また名前は生きて
いるということで家族全員が改名して頂いてから心身共
に健康になり、人間革命というような事態が起つてしま
すので、人智を越えた世界には何か絶対的なものが存在
するものだと信じざるを得ないのです。一方先生が確固
とした信念を持って、真実を追求している姿は立派で
す」

堀内英太郎氏△ブリッヂKK社長▽四二才は

「元來、無神論者でデータしか信じなかつた私が昨年初
めた事業について相談したときからお世話になつていま
す。例えば友人と始めた仕事がケンカ別れになつたこと。
金策。交通事故。母の死などすべてが適中したためです。
ほんとに不思議ですね。今では先生の持つていられる迫
力を少しでも頂戴したい気持ですよ」と実際論を話され
た。

鈴鹿昌一氏は八十一才という高令だが、

「久世先生の魅力は俗界を離れた生活をされながら、淹
にうたれ今まで多くの人々を済度しておられる姿には尊
敬の念にかられる、同時に、深い哲理を修められ、酷
しい修業をされて、自分を磨きあげられそうして得られ
たあの靈感には神秘的な魅力を感じますね」

若い社長さんの林良造氏△明宝興業KK社長▽は
「私が最も興味をもつたのは、仏とか靈というものが果
してこの世に存在するのかということ……。五ツのサイ
の目の話を友人から聞いてそんなバカなど一笑していま
した。ところが鑑定してもらった時、大二つ、小三つの
サイの目がそれぞれ何回振つても同じ目の数字がでてく
るのです。先生のいわれる通り壁にもぶつけてみました
が、やはり同じ目の数字がでるのです。まさに世にも不
思議な物語。恐らく科学の力を借りてもこの神祕性は解
けないのでないでしようか。それ以来ずっと色々の
相談をしてアドバイスしていただいています」とそれぞ
れの立場役職にある人々から五色のサイコロの不思議さ
とズバリ判断の早さを語つてくださいました。

「久世太郎師」という人間の魅力にひかれてこれから
もどんどんファンが増えるだろう。世の中は泰平ムード
とはいえせながら、きびしいのが現実の社会。弱い心
の人間に手をさしのべる人がいたとしてもそれは日本人
全体からみれば、ささやかな努力だろう。しかし、小さ
な努力のなかから「幸せ」を摑む人達があれば、それは
すばらしいことである。

運勢、手相にこる人。また悩み多き人。一度垂水の坂
をのぼつて久世師の門をたたかれてはいかがだらう。

鮓	味	り	蜂
の	がん	ん	蜜
又	い	ご	と
平	つ	酢	
	ば	の	
	い		

神戸三宮生田ノ社ノ西

鮓の又辛

電話・三の宮 ③ 0935

抽象画のある
抽象画のある
料亭
明るい
早春の
香り一杯の
お座敷で
ごゆつくりと。



神戸中山手四

TEL ② 7836・7846

アンダーライン
抽象画のある
肌寒い日にはまだ鍋ものを

肌寒い日にはまだ鍋ものを
召上る方が多いのです。

△鮮魚のちり鍋。
△神戸肉のしやぶしやぶ。
バター焼。

つくし、わらびなど季節の
お会席料理も味わって下さいまし。